

# スーパーファンド・レッド マネージャーズ・レポート

2022年7月

## 短期マネージドフューチャーズ戦略

スーパーファンド・レッドは、市場環境に関わらず(つまり中長期トレンドから独立し、市場の上昇または下落に関係なく)リターンを得ることを目指す短期マネージドフューチャーズ戦略です。過去数年間にわたり、スーパーファンド・レッドの投資戦略は実際の資金(スーパーファンドの創業者クリスチャン・バハの資金)を使用して検証され、その間、継続的に改善されてきました。

また、スーパーファンド・レッド戦略には、過去14年間の市場データを使用した綿密なバックテストが適用されています。スーパーファンド・レッド戦略は、世界中の約60の先物市場、および外国為替市場を取引対象としています。これらの市場は非常に流動性が高く、通貨、債券、株価指数などの金融市場のほかに、エネルギーや金属などのコモディティ(商品)市場も取引対象となります。各市場は相互に独立した動きを示すため、それらの数多くの市場で短期取引を行うことによって、様々な状況下で利益を得る機会を期待できます。スーパーファンド・レッドのトレーディング・システムは数多くの異なる短期トレーディング・システムから構成されています。個々の短期トレーディング・システムは10数年間にわたる実際の市場データとリアルタイム取引で検証されており、これら複数のシステムが組み合わせられて強力な総合システム(「複数のシステムからなるシステム」)が形成されています。個々の短期トレーディング・システムはその時々々の市場環境や投資機会に基づいて選別的に使用され、中長期トレンドとは異なる短期トレンドを利用してポジションから収益を得られるように設計されています。このように、スーパーファンド・レッド投資戦略は、主に市場の中長期トレンドを利用する従来のマネージドフューチャーズ戦略(スーパーファンド・グリーン戦略)とは大きく異なっています。

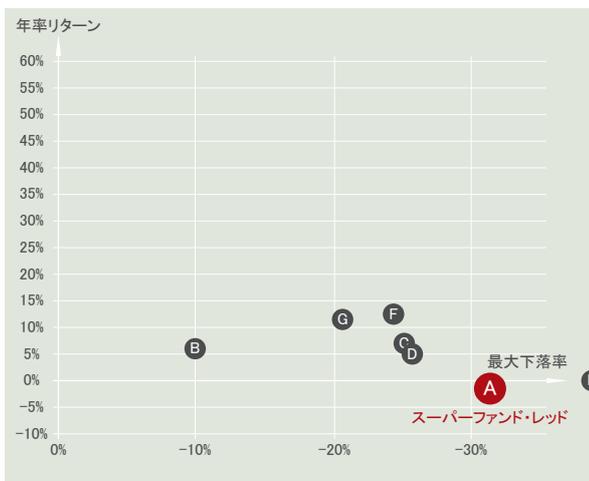
## 運用実績

### SUPERFUND RED\*



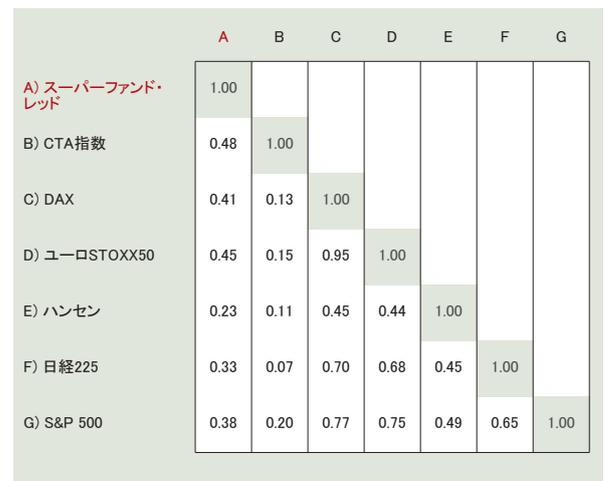
\* 上記のチャートに記載されたスーパーファンド・レッド戦略のパフォーマンス数値(2012年7月~2022年7月)は、SUPERFUND RED ONE SP I - CLASS A USDの運用実績です。過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンス(特に実際の短期取引結果)を示唆・保証するものではありません。本資料で示した運用実績と同様の損益が今後の実際の投資によって達成されるという保証はありません。記載されたパフォーマンスはファンドに関わる各種報酬を差し引いた後の数値です(ただし、申込み手数料および税金控除額は考慮していません)。購入時の申込み手数料を考慮すると、純収益はその分だけ減少します。

### リターン/リスク対比\*



出典: Teletrader, 期間: 2012/07-2022/07  
A) Superfund Red One SP I - Class A USD, B) CISDM CTA Equal Weighted Index (2012/07-2022/06), C) DAX, D) ユーロSTOXX50, E) ハンセン, F) 日経225, G) S&P 500

### 相関分析\*

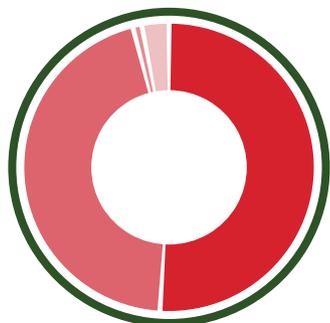


出典: Teletrader, 期間: 2012/07-2022/07  
A) Superfund Red One SP I - Class A USD, B) CISDM CTA Equal Weighted Index (2012/07-2022/06)

1), 2) 次頁の「免責事項」を参照してください。



### セクター別の寄与率

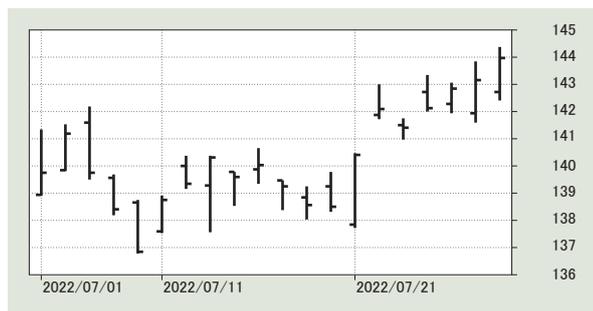


セクター	配分比率	寄与率*	パフォーマンスへの寄与率*
■ 株価指数	51 %	0.76 %	0.76 %
■ 債券	45 %	4.02 %	4.02 %
■ 通貨	1 %	-0.03 %	-0.03 %
■ コモディティ	3 %	-0.12 %	-0.12 %
合計	100 %	4.63 %	4.63 %

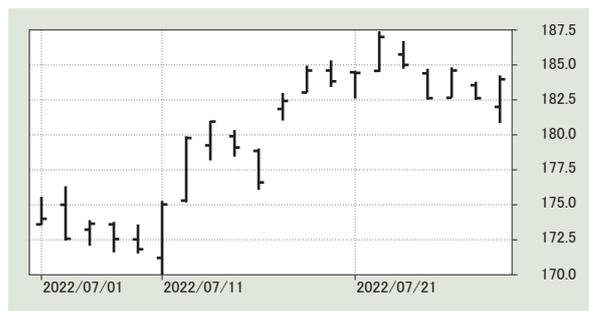
このセクター配分図は、SUPERFUND RED ONE SP I - CLASS A USDで使用した証拠金全額に対する月間平均比率を表しています。必要な証拠金は市場の状況に応じて急激かつ大きく変化するため、この配分比率は単なる参考値として捉えてください。

### マーケット分析 (月次パフォーマンスへの寄与率)

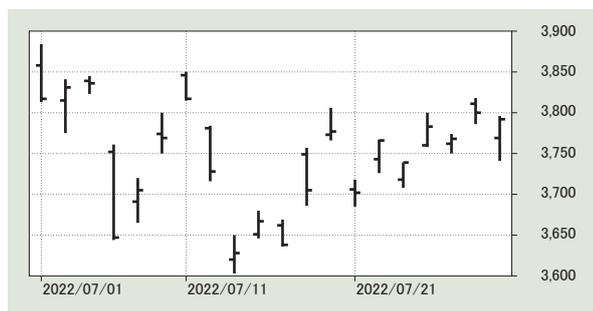
■ CBT\_US\_T-Bond ロング(買い)/ショート(売り) | 0.78 %



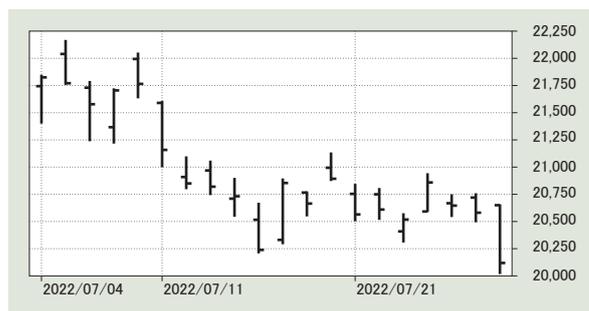
■ CME\_Cattle\_Fd\_FT ロング(買い)/ショート(売り) | 0.04 %



■ TCEプラチナ先物 ロング(買い)/ショート(売り) | 0.03 %



■ HKFEハンセン指数先物 ロング(買い)/ショート(売り) | 0.00 %



**免責事項** 過去のパフォーマンスは、将来のパフォーマンスを示唆・保証するものではありません。ファンドの勧誘または販売が行われるのは該当の法制によって許可された国や地域に限られます。ファンドの勧誘および販売にあたっては、事前に最新の目論見書および他の必要な募集文書を投資家に交付することになっています。本書に記載された情報については、特定の目的や要件、および金融市場の状況等が考慮されていません。したがって、個々の状況や目的を考慮した上で、本書を利用していただき、各ファンドへの投資を検討する際には、該当の国や地域の法制、税制、証券取引規制について十分な情報を収集し、適正な助言を受けることをお勧めします。適用される有価証券法やその他の現地法規・規制により特定の投資商品への投資が禁止されている国や地域では、その方法の如何を問わず、当該投資商品の勧誘または販売は一切行われません。したがって、国や地域によってはスーパーファンドの投資商品を売買できない場合があります。上記の適格条件または申し込み資格を満たさない投資家からのお申し込みはお受けできませんので、ご了承ください。スーパーファンドの投資商品は元本が保証されていません。市場の状況によってはドローダウン(ファンド価格の下落)が頻繁に発生し、設定以来の最高値と比較すると30%~50%程度の価格下落を被る可能性があります。これらの下落率を超える価格下落が発生する可能性も常にあり、さらには投資元本全額の毀損の可能性も否認しません。

# 免責事項

—必ずお読みください—

本資料は、スーパーファンド・ジャパン株式会社が作成したものであり、金融商品取引法に基づく法定の開示資料ではありません。また、本資料は投資に係る参考情報を提供することを目的とし、特定の有価証券の勧誘を目的として作成したものではありません。

本資料に記載されている SUPERFUND RED (SUPERFUND RED ONE SP 1 –CLASS A USD) の運用実績は、2012 年 7 月 31 日以降の過去の運用実績等を示したものです。これらは閲覧・参照用データとしてのみ記載しており、日本において募集されているファンド若しくはそのマスターファンドとは異なる商品であることをご理解ください。また、同じ投資戦略を採用するスーパーファンドのファンドの運用実績は、手数料・報酬体系の違い、運用資産額の規模、売買のタイミング等、複数の要因(これらに限定されません)に応じて異なります。スーパーファンドの特定のファンドに対する投資に伴うリスク、手数料、報酬、費用等の詳細については、該当の目論見書を必ずお読みください。

スーパーファンドが取扱うファンドは投機性の高い金融商品です。主なリスクには、市場リスク、金利リスク、信用リスク、為替リスク、デリバティブ取引リスクがあります。ファンドの純資産価額は各市場などの価格変動によって大きな影響を受けるほか、レバレッジを伴う先物やオプション取引は、急激な損失を被る恐れがあるため、投資元本を大きく割り込む可能性があり、場合によっては投資金額全額を失う可能性があります。ファンドは、その投資元本が保証されたものではなく、預金保険機構の保護対象ではありません。

本資料に記載されている情報は、信頼性が高い情報源よりまとめられたものですが、情報に関する正確性、完全性、信頼性を保証するものではなく、将来の運用成果、市場環境の変動等を保証するものでもありません。また予想指数は、分析時の見解に基づいたものであり、これらの予想指数が変更されても本資料を再発行する義務はありません。本資料に記載されている情報等の利用により生じた損害等に対し、当社は一切責任を負いません。

## ■会社概要■

商号等:	スーパーファンド・ジャパン株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 98 号
本店所在地:	東京都千代田区内幸町 1-1-1 帝国ホテルタワー12 階
加入協会等:	日本証券業協会、一般社団法人 投資信託協会、日本投資者保護基金
指定紛争解決機関:	特定非営利活動法人 証券・金融商品あっせん相談センター
資本金:	275 百万円 (2022 年 3 月末現在)
主な事業:	金融商品取引業
設立:	2005 年 11 月 1 日
連絡先:	TEL 03 3508 6700 FAX 03 3508 6730
ホームページ:	<a href="http://www.superfund.co.jp">http://www.superfund.co.jp</a>